国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成３０年２月２０日

平成２９年第９回定例記者会見

日時：平成３０年２月２０日（火）１１：００～１２：００
場所：豊橋技術科学大学　事務局３階　大会議室

＜記者会見項目予定＞

① 男女共同参画推進による女性教員比率大幅アップ中
同窓会との連携によるOG会（豊彩会）の立ち上げ
【男女共同参画推進本部副本部長／豊彩会担当：初代幹事　中野裕美　教授】（別紙１参照）

② 東海圏減災研究コンソーシアム 防災シンポジウム
-あした大地震が起きるとしたら あなたはどうしますか？-　開催のお知らせ
【安全安心地域共創リサーチセンター　穂苅耕輔　特任助教】（別紙２参照）

③ 平成２９年度最終講義について（ご案内）
【教務課教務係】（別紙３参照）

④ 第８回　ＩＴ農業ネットワークシンポジウムとアグリフェア
～ IT 農業と　連携による地域活性化～　開催のお知らせ
【先端農業・バイオリサーチセンター】（別紙４参照）

⑤ 第３回EIIRIS インテリジェントセンサ・MEMS 研究会／EIIRIS プロジェクト研究成果報告会　開催のお知らせ
【エレクトロニクス先端融合研究所】（別紙５参照）

＜本件連絡先＞
総務課広報係　河合・高柳・梅藤
TEL:0532-44-6506　FAX:0532-44-6509

＜別紙１＞

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成３０年２月２０日

男女共同参画推進による女性教員比率大幅アップ中
同窓会との連携による OG 会（豊彩会）の立ち上げ

＜概要＞

１．今年度、大西学長の強いコミットメントと、男女共同参画推進本部の様々な取り組みにより、女性教員比率は約１０％にまで上昇しました。

２．同窓会との共同により、OG 会（豊彩会）を立ち上げ、キックオフイベントを開催します。

＜詳細＞

☆今年度の男女共同参画推進本部の主な取り組み

１．**学内の意識・風土、職場環境を改革**

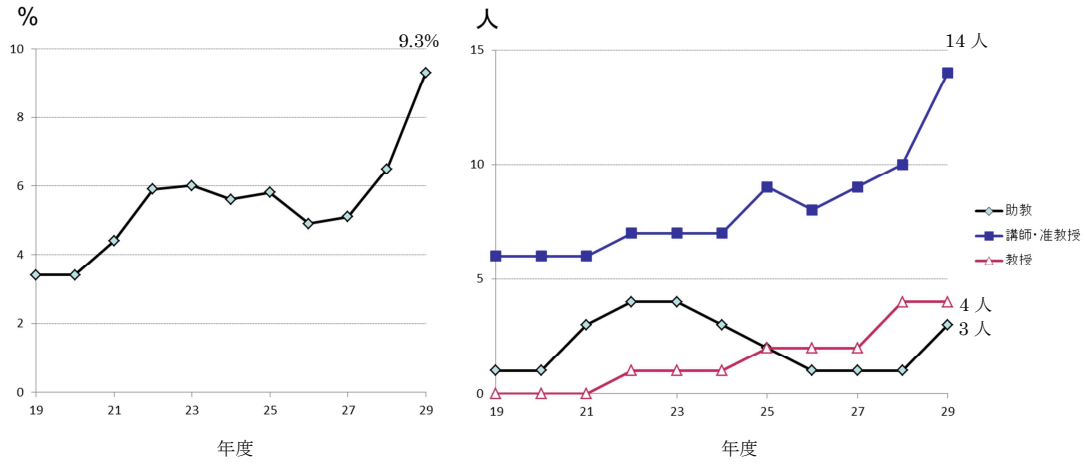
川柳コンテスト、セクハラ撲滅、イクボス講演会、女性支援エリアの活用

２．**女性活躍推進のための取り組み**

女性プレゼン力研修講座、学長と女性研究者との懇談会、英語論文作成研修

３．**理系女子学生増加、支援**

オープンキャンパスでの成果発表、豊橋市のイベントに参加、高専機構によるキャリアセミナー



女性教員比率の向上（助手を除く数値%）

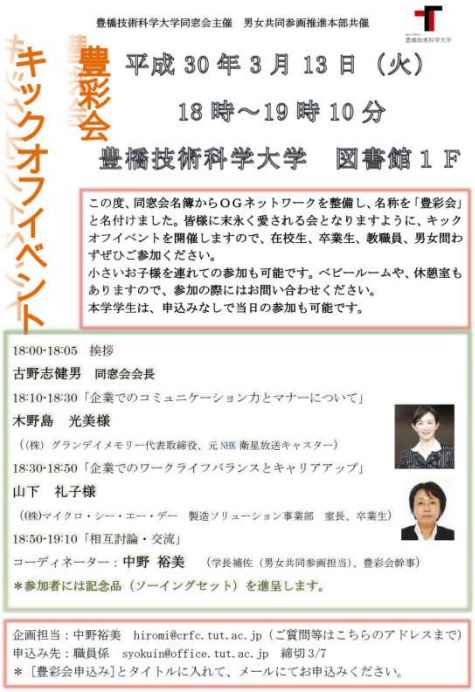
☆豊彩会の立ち上げとキックオフイベントの開催

目的

1．OG ネットワークの活用による女性公募や研究者公募情報等の提供

2．女子学生のキャリア形成支援

3．OG 間、OG と現役女子学生の交流活動の推進



豊橋技術科学大学同窓会主催　男女共同参画推進本部共催

キックオフイベント

豊彩会

平成 30 年 3 月 13 日（火）

18 時～19 時 10 分

豊橋技術科学大学　図書館 1 F

この度、同窓会名簿からＯＧネットワークを整備し、名称を「豊彩会」と名付けました。皆様に末永く愛される会となりますように、キックオフイベントを開催しますので、在校生、卒業生、教職員、男女問わずぜひご参加ください。
小さいお子様を連れての参加も可能です。ベビールームや、休憩室もありますので、参加の際にはお問い合わせください。
本学学生は、申込みなしで当日の参加も可能です。

18:00-18:05　挨拶
古野志健男　同窓会会長
18:10-18:30「企業でのコミュニケーション力とマナーについて」
木野島　光美様
（(株) グランデイメモリー代表取締役、元 NHK 衛星放送キャスター）
18:30-18:50「企業でのワークライフバランスとキャリアアップ」
山下　礼子様
（(株)マイクロ・シー・エー・デー　製造ソリューション事業部　室長、卒業生）
18:50-19:10「相互討論・交流」
コーディネーター：中野 裕美　（学長補佐（男女共同参画担当）、豊彩会幹事）
＊参加者には記念品（ソーイングセット）を進呈します。

企画担当：中野裕美　hiromi@crfc.tut.ac.jp（ご質問等はこちらのアドレスまで）
申込み先：職員係　syokuin@office.tut.ac.jp　締切 3/7
＊［豊彩会申込み］とタイトルに入れて、メールにてお申込みください。

本件に関する連絡先

男女共同参画担当:総務課職員係	TEL:0532-44-6502
豊彩会担当：初代幹事中野裕美	TEL:0532-44-6606
広報担当：総務課広報係　河合・高柳・梅藤	TEL:0532-44-6506

男女共同参画活動

1. 今年度の主な活動と成果
   ＊学内の意識・風土、職場環境を改革
   ＊女性活躍推進のための取り組み
   ＊理系女子学生増加、支援
2. OG会（豊彩会）の立ち上げ

豊橋技術科学大学
男女共同参画推進本部
中野裕美

成果

女性教員比率増加中!

4.9%（平成26年度）→9.3%（平成29年度）

今年度の主な活動

•意識・風土、職場環境を改革

川柳コンテスト、セクハラ撲滅、イクボス講演会、女性支援エリアの活用

•女性活躍推進のための取り組み

プレゼン力研修講座、学長と女性研究者との懇談会、英語論文作成研修

•理系女子学生増加、支援

オープンキャンパスでの成果発表、豊橋市のイベントに参加、高専機構によるキャリアセミナー

セクハラ撲滅に向けたメッセージ

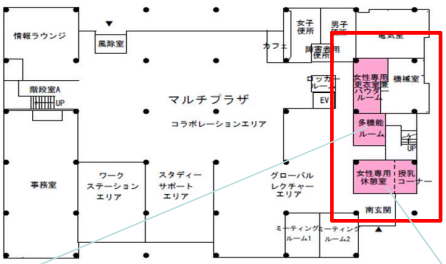
- 名大松尾総長による

#End Sexual Harassmentに賛同し動画によるメッセージを配信

- 本学大西学長も賛同者として名前が出ています https://www.youtube.com/watch?v=mOu1mhgtnkc&feature=youtu.be&t=9

新図書館に女性支援エリアの活用

本学すべての女性の支援と地域の方も利用



学会やイベント時の託児所としても利用可能

畳の高さを変更できる

ベビーシッターによる病児保育も可能なエリア

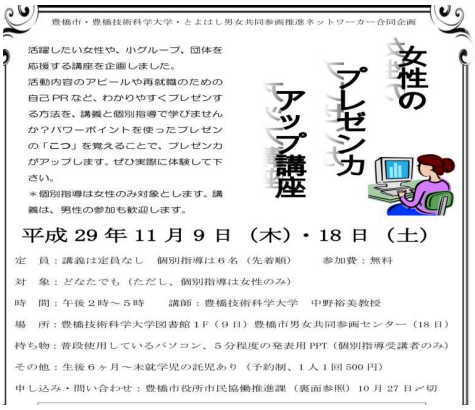
ベビーベッド設置
カーテン奥は土足禁止

講演会

- イクボス講演会　2017.10

制度より風土、風土より上司
そして上司の覚悟が、職場を変える

- プレゼン力アップ研修2017.11



豊橋市・豊橋技術科学大学・とよはし男女共同参画推進ネットワーカー合同企画

女性のプレゼン力アップ講座

活躍したい女性や、小グループ、団体を応援する講座を企画しました。
活動内容のアピールや再就職のための自己PRなど、わかりやすくプレゼンする方法を、講義と個別指導で学びませんか？パワーポイントを使ったプレゼンの「こつ」を覚えることで、プレゼン力がアップします。ぜひ実際に体験して下さい。
＊個別指導は女性のみ対象とします。講義は、男性の参加も歓迎します。

平成 29 年 11 月 9 日（木）・18 日（土）

定　員：講義は定員なし　個別指導は６名（先着順）　　参加費：無料
対　象：どなたでも（ただし、個別指導は女性のみ）
時　間：午後２時～５時　　講師：豊橋技術科学大学　中野裕美教授
場　所：豊橋技術科学大学図書館１F（９日）豊橋市男女共同参画センター（18 日）
持ち物：普段使用しているパソコン、５分程度の発表用 PPT（個別指導受講者のみ）
その他：生後６ヶ月～未就学児の託児あり（予約制、１人１回 500 円）
申し込み・問い合わせ：豊橋市役所市民協働推進課（裏面参照）10 月 27 日～切

豊彩会（OG会）立ち上げ

- **豊彩会、OGネットワークの整備**

目的

1. OGネットワークの活用による女性公募や研究者公募情報等の提供
2. 女子学生のキャリア形成支援
3. OG間、OGと現役女子学生の交流活動の推進

キックオフイベント（同窓会との共催）

豊橋技術科学大学同窓会主催　男女共同参画推進本部共催

キックオフイベント

豊彩会

平成 30 年 3 月 13 日（火）

18 時～19 時 10 分

豊橋技術科学大学　図書館１Ｆ

この度、同窓会名簿からＯＧネットワークを整備し、名称を「豊彩会」と名付けました。皆様に末永く愛される会となりますように、キックオフイベントを開催しますので、在校生、卒業生、教職員、男女問わずぜひご参加ください。
小さいお子様を連れての参加も可能です。ベビールームや、休憩室もありますので、参加の際にはお問い合わせください。
本学学生は、申込みなしで当日の参加も可能です。

18:00-18:05　挨拶
古野志健男　同窓会会長
18:10-18:30「企業でのコミュニケーション力とマナーについて」
木野島　光美様
（(株) グランデイメモリー代表取締役、元 NHK 衛星放送キャスター）

18:30-18:50「企業でのワークライフバランスとキャリアアップ」
山下　礼子様
（(株)マイクロ・シー・エー・デー　製造ソリューション事業部　室長、卒業生）

18:50-19:10「相互討論・交流」
コーディネーター：中野 裕美　（学長補佐（男女共同参画担当）、豊彩会幹事）
＊参加者には記念品（ソーイングセット）を進呈します。

企画担当：中野裕美　hiromi@crfc.tut.ac.jp（ご質問等はこちらのアドレスまで）
申込み先：職員係　syokuin@office.tut.ac.jp　締切 3/7
＊［豊彩会申込み］とタイトルに入れて、メールにてお申込みください。

ラジオでの案内　3月10日（予定）

男女共同参画推進に向けて

- 学内の意識・風土、職場環境を改革し、男性も女性も働きやすい環境をつくります。
- 大学、地域連携による多彩な取り組みにより、女性活躍を推進します。
- 他機関、地域、同窓会との連携により、理系女子を増やし、キャリア支援をします。

豊橋技術科学大学
男女共同参画

豊橋技術科学大学同窓会主催　男女共同参画推進本部共催

豊彩会 キックオフイベント

平成 30 年 3 月 13 日（火）

18 時～19 時 10 分

豊橋技術科学大学　図書館１Ｆ

この度、同窓会名簿からＯＧネットワークを整備し、名称を「豊彩会」と名付けました。皆様に末永く愛される会となりますように、キックオフイベントを開催しますので、在校生、卒業生、教職員、男女問わずぜひご参加ください。
小さいお子様を連れての参加も可能です。ベビールームや、休憩室もありますので、参加の際にはお問い合わせください。
本学学生は、申込みなしで当日の参加も可能です。

18:00-18:05　挨拶

古野志健男　同窓会会長

18:10-18:30「企業でのコミュニケーション力とマナーについて」

木野島　光美様

（(株）グランデイメモリー代表取締役、元 NHK 衛星放送キャスター）

18:30-18:50「企業でのワークライフバランスとキャリアアップ」

山下　礼子様

（(株)マイクロ・シー・エー・デー　製造ソリューション事業部　室長、卒業生）

18:50-19:10「相互討論・交流」

コーディネーター：**中野 裕美**　（学長補佐（男女共同参画担当）、豊彩会幹事）

＊参加者には記念品（ソーイングセット）を進呈します。

企画担当：中野裕美　hiromi@crfc.tut.ac.jp（ご質問等はこちらのアドレスまで）
申込み先：職員係　syokuin@office.tut.ac.jp　締切 3/7
＊［豊彩会申込み］とタイトルに入れて、メールにてお申込みください。

建築ＣＰＤ認定プログラム

＜別紙２＞

東海圏減災研究コンソーシアム　防災シンポジウム

あした大地震がおきるとしたら
あなたはどうしますか？

2018 年 3 月 24 日（土）13:00 - 17:00

豊橋市公会堂主ホール 豊橋市八町通２丁目２２番地

定員　300 名　　入場無料（事前申込制）

東海圏減災研究コンソーシアム　防災シンポジウム
あした大地震が起きるとしたら あなたはどうしますか？

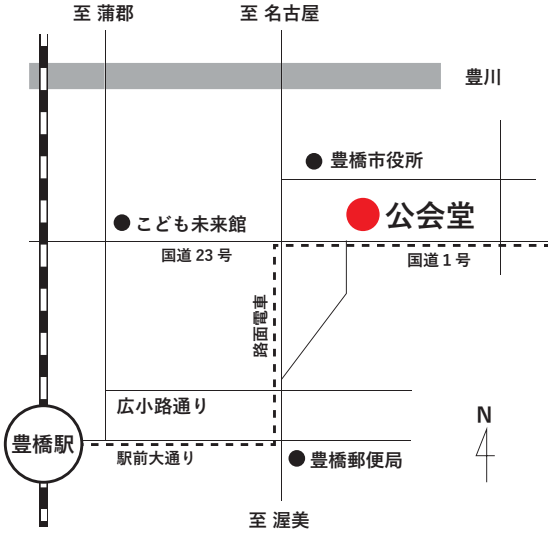
主催　東海圏減災研究コンソーシアム・豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター　　後援　自然災害研究協議会中部地区部会

12:30（開場）
13:00-13:20　開会挨拶・趣旨説明
　　斉藤大樹（豊橋技術科学大学・教授）
13:20-14:00　地震学はあした大地震がおきるといえるのか
　　鷺谷　威（名古屋大学・教授）
14:00-14:40　大震法が果たしてきた役割
　　岩田孝仁（静岡大学・教授）
14:40-15:20　南海トラフ地震に関する新たな防災対応について
　　高橋伸輔（内閣府政策統括官（防災担当）付企画官）
（10 分休憩）
15:30-17:00　パネルディスカッション
　　斉藤大樹（前　掲）
　　鷺谷　威（前　掲）
　　岩田孝仁（前　掲）
　　高橋伸輔（前　掲）
　　古海盛昭（（株）デンソー豊橋製作所長）
　　齋藤誠一（豊橋市危機管理統括部長）
　　モデレーター
　　福和伸夫（名古屋大学・教授）

17:00　閉会挨拶
　　能島暢呂（岐阜大学・教授）

【交通案内】
○豊橋駅まで公共交通機関等でお越しの方
以下の手段でご来場ください。
　徒歩　　約 20 分（右の地図参照）
　路面電車　約　7 分「豊橋駅前」➡「市役所前」下車すぐ
　　どの行き先の電車に乗っても「市役所前」を通ります。
○お車でお越しの方
豊橋公会堂北側にある豊橋市役所の駐車場をご利用ください。
シンポジウムの受付にて駐車券をご提示いただくと駐車料金が「無料」になります。

東海地震については、大地震の前兆現象が見つかると、警戒宣言を出して鉄道を運行停止にするなどの強制措置が可能になります。そのための法律が大規模地震対策特別措置法（いわゆる大震法）です。
しかし、すぐにでも起きると言われた東海地震は、かれこれ３０年以上起きていません。その間に、阪神淡路大震災や東日本大震災が起こり、地震予知への信頼性が揺らいでいます。
平成２９年１１月に、気象庁は、南海トラフ巨大地震発生の可能性が高まった場合に「南海トラフ地震関連情報」の発表を行うこととしました。
この情報に警戒宣言ほどの強制力はありません。発表された際には、いつ避難をするのかなど、自ら判断しなくてはなりません。大地震の前兆現象が見つかったとき、自治体・企業・住民はどのような対応を取ればよいのでしょうか。専門家の講演とパネルディスカッションを通じて、皆さんと一緒に考えたいと思います。



申 込 書

この用紙に必要事項をご記入の上、faxか E-mailにてお申込ください。

ふりがな 氏　名		年　齢 歳
所属・役職		
電話番号		
E-mailアドレス または Fax番号	E-mail　　@ Fax　　—　　—	

※ご記入いただいた個人情報は、本事業の目的以外で使用することはありません。

申込先

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター（担当：穂苅）
Fax 0532-81-5195　　E-mail carm@office.tut.ac.jp

本シンポジウムは、平成 29 年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」（文部科学省）です。

＜別紙３＞

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成３０年２月１４日

平成29年度最終講義について（ご案内）

平成３０年３月３１日にて定年退職となる教員の最終講義についてご案内します。
（一般の方も聴講可能です。）

＜最終講義日程＞

１．平成３０年３月９日（金）１３：３０～１５：００　Ａ２－１０１
情報・知能工学系　教授　増山　繁
「言語とアルゴリズムの狭間で」

平成元年４月、新設間もない知識情報工学系（旧系）に着任し、
自然言語処理、アルゴリズム工学などを専門にして研究を続けてきました。

２．平成３０年３月１６日（金）１５：００～１６：３０　Ａ２－１０１
機械工学系　教授　寺嶋　一彦
「私の研究者人生」

昭和 57 年に制御工学を専門として着任し、システム制御理論の研究を軸に
研究を始め、医療福祉ロボット研究へと研究領域を広げ、人や産業に役立つ
制御・ロボットの研究を精力的に進めてきました。

※当日、取材にも対応しますので、ご要望等ありましたら事前に

以下までご連絡ください。

本件に関する連絡先
担当者　教務課教務係　　TEL：0532-44-6545
広報担当：総務課広報係　河合・高柳・梅藤　TEL：0532-44-6506

国立大学法人
豊橋技術科学大学
TOYOHASHI
UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

第8回 IT農業ネットワークシンポジウムとアグリフェア

＜別紙４＞

～IT 農業と連携による地域活性化～

入場無料

日 時 平成３０年３月３日（土） 10:00 ～ 15:30

場 所 豊橋商工会議所

主催 ＩＴ農業ネットワーク **共催** 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター、豊橋商工会議所、㈱サイエンス・クリエイト

プログラム

第１部 10:00 ～ 12:00 IT 農業ネットワークシンポジウム

事前申込みされた方には資料を用意します

1. 10:00 10:05 **会長挨拶** 鈴木良一（IT農業ネットワーク会長）
   センター長挨拶 井上隆信（先端農業・バイオリサーチセンター長）
2. 10:05 10:45 **特別講演「ＩＴ農業による就農促進と地域活性化」**
   三枝正彦氏（東北大学名誉教授）
3. 10:45 11:10 **こんな近くにすごい農産物の作り手がいっぱいいる ～なぜアークリッシュが「豊市」を始めたのか？～**
   宮川直樹氏（ホテルアークリッシュ豊橋 総支配人）
   今里 武氏（ホテルアークリッシュ豊橋 総料理長）
4. 11:10 11:25 **事例報告** 小久井孝幸氏（有限会社小久井農場 代表取締役）
5. 11:25 11:40 **事例報告** 内田伸二氏（群馬県上野村農産物加工センター６次産業化プランナー）
6. 11:40 11:50 **質疑応答**
7. 11:50 12:00 **まとめ** 山内高弘（先端農業・バイオリサーチセンター特任准教授）

第２部 12:30 ～ 14:30 アグリフェア

展示品販売あり ※ 販売協力 豊橋商工会議所

IT農業ネットワーク会員による農産物・加工品等の展示を行います。

注）IT 農業ネットワークとは、豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンターが行っている社会人向け人材育成事業の修了生で組織するネットワークです。

※アグリフェア来場者の先着100名様にささやかなプレゼントがあります。

第３部 14:40 ～ 15:30 アグリフェア表彰式・交流会

参加費 500円／要事前申込

交流会は、IT農業ネットワークシンポジウム・アグリフェア参加者やIT農業ネットワーク会員が、気軽な雰囲気で意見交換を行う場です。

問合せ・申込み

◆申込先：先端農業・バイオリサーチセンター内 IT農業サポートセンター事務局
E-Mail：support@recab.tut.ac.jp
TEL：0532-44-6655
FAX：0532-81-5108

※駐車場はありませんので、お車でお越しの方は最寄りの駐車場をご利用ください。

平成 29 年度　IT 農業ネットワークシンポジウム参加申込書

FAX 0532-81-5108

氏　名		フリガナ	
電　話		E-mail	
所　属			
交流会	参加・不参加		

注 1）交流会へ参加は 500 円の参加費が必要です。
注 2）ご記入いただいた氏名、住所等の個人情報は、豊橋技術科学大学又は IT 農業ネットワークが実施する催事等をご案内する目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。

≪お申込方法≫

必要事項を記入の上、FAX〔0532-81-5108〕または E-Mail〔support@recab.tut.ac.jp〕にて平成 30 年 2 月 20 日（火）までにお申込みください。お申込みいただいた方には、資料を用意させていただきます。

技科大で農業!?

蓄積された技術科学的な成果を踏まえ、地域農業の発展に寄与します!!

豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンターが行っている社会人向け人材育成事業をご紹介します

・３つの事業は、豊橋技術科学大学社会人向け実践教育プログラム・豊橋市次世代「農力」UP アカデミー事業として実施しています。
このうち①および②は、文部科学省の「職業実践力育成プログラム（BP)」に認定されています。

※BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力養成プログラム」（BP)として文部科学大臣が認定する制度です。

1 最先端植物工場マネージャー育成プログラム

これまでに蓄積した技術科学的な成果を踏まえて、ＩＴ技術を農業に導入するための新たな植物工場的技術ついて講義、実習を行い、システマティックな工学的思考と技術、そして日々変化する生産現場の状況にファジーに対応できる農学的思考と技術を併せ持ち、植物工場の管理、運営に必要な広範な基礎知識を習得し、決断力と国際性に優れた修士レベルの人材を養成します。
このため、最先端基礎農学講義に加えて、植物工場論、光合成環境工学、植物工場経営管理論などのｅラーニング、研究課題を設定した植物工場管理実習、国内外の最先端施設園芸研修などをカリキュラムとしています。

2 IT 食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型 IT 農業コース）

豊橋技術科学大学等において、これまでに蓄積した技術科学的な成果を踏まえ、土地利用型農業においてＩＴ技術を農業に導入するための講義、実習を行い、将来地域の担い手となりうる若者等が定着可能な土地利用型業の管理、経営ができる IT 農業人材を育成します。
具体的には、先端基礎農学特論の６科目を教室講義（４か月）で受講した後、IT 農業管理学特論、IT 農業経営学特論の各６科目（全１２科目）をｅラーニングによって履修します。また、課題解決型技術科学研究および国内の先端農業研修もカリキュラムに加えています。

3 東海地域の６次産業化推進人材育成

教室講義、ｅラーニング、視察を組み合わせたカリキュラムとし、教室講義では、各自のビジネスプランを作成・発表していただくことにより、実践的なスキルが身につく内容となっています。
また、本講座の修了生は内閣府の国家戦略プロフェッショナル検定「食の６次産業化プロデューサー（愛称：食 Pro.)」のキャリア段位レベル３（育成プログラムでは最高位）の申請をすることが可能です。
育成プログラムにはレベル１、レベル２（事業主・法人スタッフコース）、レベル２（支援スタッフコース）、レベル３（事業主・法人スタッフコース）、レベル３（支援スタッフコース）があり、本学は全５コースの認証を受けています。

第3回　EIIRIS　インテリジェントセンサ・MEMS　研究会

主催：　国立大学法人豊橋技術科学大学
エレクトロニクス先端融合研究所　アクチュエーション＆センシングデバイス領域
共催：　国立大学法人豊橋技術科学大学
AIST−TUT先端センサ共同ラボ、イノベーション協働研究プロジェクト高橋研究室
後援：　豊橋商工会議所、株式会社サイエンス・クリエイト、一般社団法人豊橋センサ協議会

豊橋技術科学大学では、エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）において、インテリジェント（集積化）センサ・MEMSデバイスの研究開発を進めています。豊橋技術科学大学におけるセンサ・MEMS技術は21世紀COE、グローバルCOEプロジェクトに採択されるなど世界的にも高く評価されています。

第3回研究会は、アクチュエータを用いた小型医療機器への応用として、オンチップ細胞解析技術とマイクロ超音波モータについてご紹介いたします。MEMSデバイスやセンサデバイス並びに用途開拓などに興味を持たれる方々の参加をお待ちしております。

聴講自由、無料、参加定員　先着100名

■開催日：2018年3月9日（金）午後3時30分～午後5時45分（開場　午後3時00分）

■開催場所：豊橋商工会議所9階大ホール〒440-0075 愛知県豊橋市花田町石塚42-1

■プログラム（敬称略）

・招待講演　（午後3時30分～午後4時30分）
名古屋大学大学院　工学研究科　准教授　丸山央峰
「光操作・計測技術を用いたオンチップ細胞解析技術」

・技術講演　（午後4時45分～午後5時45分）
豊橋技術科学大学　エレクトロニクス先端融合研究所　准教授　真下智昭
「マイクロ超音波モータの開発とその応用」

■招待講演者を囲んで

・技術討論会　午後6時00分～（5,000円程度）

■お問合わせ・お申込み先

国立大学法人豊橋技術科学大学　研究推進アドミニストレーションセンター
TEL: 0532-44-6975 (馬場、勝川)　FAX: 0532-44-6980
E-mail:eiiris_workshop@rac.tut.ac.jp
お申込みは下記のホームページをご参照ください。
http://www.eiiris.tut.ac.jp/japanese/

■事務局

機械工学系・永井萌士、電気・電子情報工学系・丸山智史

招待講演「光操作・計測技術を用いたオンチップ細胞解析技術 」

名古屋大学大学院　工学研究科　准教授　丸山央峰

例えば、インフルエンザウイルスが感染した細胞の生理状態（温度、pH）の経時変化や卵子の酸素消費活性（OCR）を簡便に計測できるようになれば、創薬や医療の分野において大きな貢献が期待される。しかしながら、大きさ100 nmのインフルエンザウイルス1個を特定の細胞に感染させるとともに、その生理状態変化を低侵襲に計測することは、従来のマイクロ・ナノマニピュレータやプローブ型のセンサでは操作及び計測の空間分解能の点から困難であった。

本講演では、インフルエンザ感染細胞解析及び卵子のOCR計測を例として、レーザ光を用いたマイクロ・ナノマニピュレーション技術と蛍光環境計測を用いた局所環境計測技術を組み合わせた単一細胞解析技術について述べる。

技術講演「マイクロ超音波モータの開発とその応用」

豊橋技術科学大学　エレクトロニクス先端融合研究所　准教授　真下智昭

講演者は、一辺1mmの金属立方体を用いたマイクロ超音波モータの開発を行ってきた。最近の研究開発の進展により、実用水準のトルク（約10μNm、半径1ミリメートルで1グラムの力）を発生することに成功している。これほど小さいサイズで、この大きさのトルクが出せるモータは他にない。（他の研究機関による同サイズの小型超音波モータが発生するトルクと比べると、100倍以上にもなる。）

本講演では、提案するマイクロ超音波モータの駆動原理および駆動方法などについて簡単に説明し、これまでにモータの小型化・高トルク化に取り組んだ過程や工夫したポイントについて解説する。また現在は、小型医療機器などへの応用に向けた研究開発を開始しており、最近得られた研究成果などについても紹介する。

豊橋技術科学大学

エレクトロニクス先端融合研究所 プロジェクト研究 成果報告会

計測技術が切り開く科学

EIIRIS
Electronics-Inspired Interdisciplinary Research Institute

【日 時】平成30年 3月12日(月) 13:00～18:00

【場 所】A-114講義室

「EIIRISプロジェクト」は異分野融合研究を促進するためのエレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)-学内教員間の共同研究プラットフォームです。
今回「計測技術が切り開く科学」と題し、EIIRISプロジェクト研究から関連の深い課題を選び、成果報告会を開催いたします。

"スマホ顕微鏡"
参加者に無料
プレゼント

【ワークショップ】

▷スマホ顕微鏡から始める市民科学

オープンサイエスギルド 永山國昭 先生

スマートフォンに顕微鏡を装着して観察体験ができます。身の回りの物や自然の試料を用いてミクロの世界を探検しましょう。「スマホ顕微鏡」ことLarva（右写真）は参加の皆様にプレゼントします！数に制限がありますので事前登録をぜひどうぞ。

【招 待 講 演】

▷市民科学から生まれた革新的顕微鏡

生理学研究所 永山國昭 先生

スマホ顕微鏡の新規性を偏光顕微鏡、蛍光顕微鏡、位相差顕微鏡に発展させる開発過程で見出された革新的顕微鏡原理とその実証の紹介です。研究人生最大の発明と発見が何故定年後に訪れたのか一緒に考えてみたいと思います。

▷ 皮質脳波法の神経科学研究への適用

新潟大学 川嵜圭祐 氏

脳の表面に直接フィルム型電極を貼り付けて測定する皮質脳波法は近年、適用可能範囲が拡大し、超高密度化や情報解読の計算技術も組み合わされ神経科学を発展させています。その適用の現場について講演いただきます。

成果報告は口頭発表５件、ポスター発表１１件予定

聴講自由 (参加費無料)

プログラム詳細、申込方法はwebからどうぞ:
http://www.eiiris.tut.ac.jp/japanese/

主催：豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所
事務担当　浮海　（内線 7245/ 直通 0532-81-5133）